

令和5年度事業計画書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

I 基本方針

令和5年度、景気は一部に弱さが見られるものの、緩やかに持ち直していると言われていますが、一方で世界的な金融引締め等が続く中で、海外景気の下振れが日本の景気を下押しするリスクや、以前にも増して深刻な問題となっている中小企業の人手不足により、厳しい状況が続いています。

このような中、この春、ウィズコロナにかかる取り組みの制限緩和が実施され、インバウンドや国内旅行の増加で経済が動き出し、コロナ禍前の水準へ改善しつつありました。

しかし、5月5日に能登地方を震源とする地震が発生し、社会インフラや住民生活、地域の経済が大きなダメージを被りました。これにともなう風評被害が県内経済へ悪影響を及ぼすことが懸念されます。

本協議会といたしましては、こうした現下の大変厳しい状況のときこそ、今まで以上に関係機関と積極的に連携をとり、かつ、会員のニーズを的確に捉えた研修事業の実施、会員相互の交流促進、情報提供など、引き続き組合組織並びに組合事務局の強化を図り、地域経済の担い手である中小企業を確実に下支えする役割を果たしていきます。

また今年度は、8月に創立40年を迎えます。式典は行わないものの、実施する事業の中で記念事業を開催してまいります。

最後に、この度の地震により被災された皆様の一日も早い復興をお祈り申し上げるとともに、今後とも、会員の皆様及び関係機関各位には、当会事業の推進にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、令和5年度の基本方針といたします。

II 事業計画

1 組合事務局人材養成事業

(1) 役職員等研修事業

組合事業の推進を図る事務局に寄せられる期待は大きなものがあり、又、その内容も複雑多岐にわたっている。こうした状況に適確に対応していくためには広範かつ専門的知識が必要とされている。このため、組合運営に必要な専門的知識の習得と資質の向上のため研修会を開催する。

開催回数 年5回(6月、8月、11月、1月、3月)

開催地 金沢市

2 組合運営研究事業

組合運営を円滑に進めるためには、組合が抱える諸問題を解決するうえで組合事務局の役割は極めて大きい。そこで、円滑な組合運営を行うために、各組合が抱える共通の問題について、学識経験者を交え、問題解決に向けた研究会を開催する。

開催回数 3回（7月、10月、12月）

開催地 金沢市

3 組合情報提供事業

組合運営の円滑化並びに活性化を図っていくうえで、組合事務局の人材の育成と資質の向上は不可欠である。このため、それぞれの分野における情報並びに専門書を購入し、随時提供することにより活動基盤の強化を図る。

組合関係情報、各種補助金、助成金活用情報

提供回数 随時

4 組合事務局交流促進事業

組合事務局の交流を通じて、抱える諸課題の解決策を見出すため、交流会を開催する。

5 創立40周年記念事業

本協議会は、8月25日に創立40年を迎えることから、以下の事業を「40周年記念」として実施する。

(1) 創立40周年記念講演会及び組合事務局交流会（役職員等研修事業）

開催時期：令和5年8月24日(木)

開催場所：金沢市(金沢東急ホテル)

(2) 創立40周年記念パンフレット作成

内容：石川県中小企業団体事務局協議会40年の足跡等

発行時期：8月

(3) 創立40周年記念 先進事例視察研修事業

組合運営の活性化を図っていくためには、既存事業の見直しと新しい事業の展開が必要である。このため、模範的に運営されている先進組合や企業又は施設を訪ね、それぞれが抱えている問題解決の方策を見出すために視察研修を実施する。

視察時期：令和5年9月 2泊3日

視察地：栃木県方面

(4) 産業復興支援金の贈呈

「令和5年奥能登地震」により甚大な被害をうけた珠洲市の産業復興に寄与するため、支援金を贈呈する。